

| | |
|-----|---|
| テーマ | 考古学写真デジタルライブラリの効率化と高度化 |
| 発表者 | 今井正和 鳥取環境大学環境情報学部情報システム学科 教授 |
| 概要 | <p>これまで構築してきた考古学写真デジタルライブラリでは、構築することを主目的として研究を進めてきたため、データ入力の効率がよくなかった。構築したライブラリを活用するためには多数の写真を効率よく入力することが重要である。そこで入力作業を高度化し、効率的に行うために必要となる研究開発を行った。考古学写真データのアクセスをパスワードで管理し、データの一括編集や適切なサイズの画像提示を実現することができた。</p> |

はじめに

背景

- これまでに考古学写真デジタルライブラリの開発を行ってきた。
- これまでのライブラリでは入力作業の効率がよいとはいえない。
- さらに著作権管理の観点から、写真の著作権を管理できることが望ましい。

課題

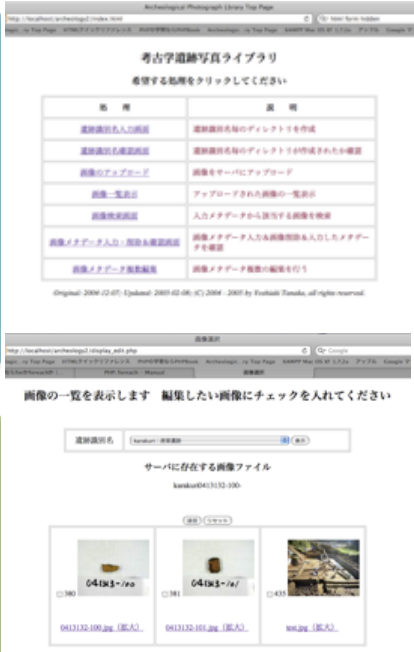
- 考古学写真の著作権管理を実現させる。
- 複数の考古学写真に関するメタデータを一括して編集できるようにする。
- 適切なサイズの画像提示を行うことにより、ネットワークやクライアント PC の負荷を適切なものにする。

結果

- PDF というファイルフォーマットを使用することで、考古学写真の閲覧や印刷をパスワードで制限するようにした。
- Web プログラムの修正によって、複数の考古学写真に関するメタデータを一括して編集できるようにすることができた。
- 記憶領域節約のためこれまで断念していた、複数サイズの画像をライブラリ内に用意することにより、適切なサイズの画像提示を実現できるように Web プログラムの改良を行った。

まとめ

- 考古学写真の著作権管理を実現することができた。
- 複数の考古学写真に関するメタデータを一括して編集できるようにすることができた。
- 適切なサイズの画像提示を行うことにより、ライブラリの効率化と高度化ができた。



| | | | |
|--|------|---------|-------|
| 【ライセンス情報】 発明の名称: 該当なし | 発明者: | | |
| 【産業界へのメッセージ】 これまでに研究を進めてきた考古学写真デジタルライブラリを、より高度なものにするための研究を行いました。これからもデータを蓄積することで有用性を増していきたいと考えています。 | | | |
| 連絡先: 鳥取環境大学環境情報学部情報システム学科 教授 今井 正和 鳥取市若葉台北1-1-1 TEL. 0857-38-6791 E-mail: imai@kankyo-u.ac.jp | | | |
| 分野 | 情報 | プレゼンタイム | 有 (無) |